



祝 消防操法庄内支部大会 初優勝！！ 自動車ポンプの部 中町班

堂々の操法で

初優勝！

藤島地域の皆様には、日頃消防団活動へのご理解とご協力を頂き、誠に有難うございます。

さて、この度、庄内支部操法大会において第一分団第二部第一班中町班が、自動車ポンプの部で見事優勝という快挙を成し遂げました。自動車ポンプの部での優勝は藤島では初めての事で、昨年の上荒俣班の優勝に続き、二年連続藤島に優勝旗を持ち帰る事が出来ました。選手たちの頑張りのもとより、ご家族の皆様、お勤め先の皆様のご支援を心より感謝申し上げます。



藤島方面隊長
富樫 正明

4/19 初任消防団員 研修会

初任消防団研修会が藤島体育館で開催され、初任団員一六名が参加しました。

鈴木副団長の講話から始まり、藤島分署員・女性消防隊員の指導のもと、三時間にもわたり普通救命講習を実施。午後には、団幹部より訓練礼式や器具操法の基礎の指導を受けました。また、『梯子乗り・纏振り』の演技披露と初任団員による体験も行われました。

この研修会で消防団員としてより一層成長することが期待されます。

4/26 春季消防訓練

風薫る早春のなか、藤島体育館駐車場で、春季消防訓練が開催されました。

基礎動作訓練は中隊・小队に分かれて実施され、指揮者の力強い号令のもと見事な訓練を披露しました。

また、梯子乗り・纏振りの訓練も合わせて行われました。

火災現場では効率的かつ安全な行動が要求されるため、基本動作訓練は団体行動の基本であることを改めて認識しました。



7/5 藤島方面隊 消防操法大会

藤島体育館駐車場で、藤島方面隊の操法大会が行

なわれました。今年度は、二十年弱ぶりにポンプ車の部の予選という形式になりました。二ヶ月近い練習を経て、どの出場班も土気高い操法を見せてくれました。



分団選抜チームの小型ポンプ操法

結果は以下の通りです。

- 自動車ポンプの部
 - 優勝 一分団 中町
 - 準優勝 四分団 表小路
 - 第三位 三分団 下川尻
- 小型ポンプの部
 - (各分団選抜チーム)
 - 優勝 四分団
 - 準優勝 一分団
 - 第三位 二分団
 - 第四位 三分団
 - 第五位 五分団

8/2 庄内支部 消防操法大会

三川町消防学校で消防操法庄内支部大会が行われ、庄内地域各消防団の代表チームがその技を競いました。藤島方面隊からは、中町班が自動車ポンプの部に出場し、野宮班長が選手宣誓

の大役を見事に務め、本番でも素晴らしい操法を披露し見事優勝しました。自動車ポンプの部優勝は藤島方面隊初の快挙であり、昨年以上荒俣班優勝に続き、見事な結果となりました。



庄内大会自動車ポンプ操法（中町班）



野宮班長による選手宣誓

●中町班 野宮班長 ●
我が中町班は四月下旬から練習を開始し、藤島大会を勝ち抜き庄内大会へ出場しました。

本番は一発勝負なので緊張しましたが、本番前のルーティンの儀式を行い過去最高の操法を披露でき、結果は藤島方面隊発足以来初の優勝を収める事が出来ました。

この場を借りて応援してください。皆様へ感謝とお礼を致します。本当にありがとうございました。

10/18 鶴岡市総合 防災訓練



土のう積み訓練月の輪工法の様子

鶴岡市総合防災訓練が合併後初めて藤島地区で行われました。藤島方面隊をはじめ、町内会の皆さんや女性消防隊が参加し、藤島川の氾濫による大規模な洪水を想定し行われました。近年の水害の多さから、もはや他人事ではない自覚を持ち、皆真剣な様子で訓練が行われました。また、藤島小学校児童も参加しての水消火器訓練や煙火災体験も行われ、災害時における迅速な対応の重

要性を再確認することのできた訓練になった事と思います。来年度は各分団単位での防災訓練が実施されます。

防災訓練に参加して

藤島小学校三年

齋藤 葉さん



わたしは、そう合ぼうさい訓練と聞いて、台風や地しんを思いました。本も読んでみました。その本は、地しんの本で、ガラスがわれたり、本などが自分におかれてきたり、家もえたりする様子が書いてありました。みんなが大変なことになるんだと、さいがいこのこわさをしりました。

今日のそう合ぼうさい訓練は、地いきの人たちみんなさん加しました。みんなが協力して準備しているのを見て、安心しました。

今日、わたしは、本当に動きながら体験したり、見学したりして、自分の命を守るのも大変だし、命を助けてくれる人も大変だと思いました。

みんなで助け合って、安心してくらしていきたいです。

藤島小学校六年

佐藤 聖莉さん



私が災害と聞いて思い出すこと。それは、四年前の三月十一日に起きた、東日本大震災です。あの日、まだ一年生だった私

は、つくえの下にかくれ、ゆれがおさまるのを全校みんな待ったのを四年たった今でも覚えています。またこのような災害が起きた時にそなえて学校では、ひなん訓練をしています。私は、一列にならび、実さいにあつた時のことを考えて行動することを心がけています。

災害が起きた時は学校がひなん所になります。お互いに助け合って行動することで、自分の命だけでなく、たくさんの方々の命まで救えると思います。災害によるぎせい者を少しでも減らせるようにするために、今日のような防災訓練はとても重要な行事だと思います。

これからも、ひなん訓練に真げんに取り組んで、何かあった時は、自分の命やみんなの命を救えるように頑張りたいです。

女性消防団の 活動

今回の防災訓練は初めて水害を想定した救護所での訓練でした。

水害で起こりうる負傷者への応急手当で、水濡れによる低体温や骨折・打撲・血管損傷等の処置を行いました。

傷病の程度も様々な上、施設等での処置が出来るには限らないので、身近にある物で代用するなど臨機応変に行動しなければならぬと感じた訓練でした。



女性消防団による応急処置訓練

おらほの消防団

第二分団第一部第一班
(古郡)

第二分団第三部第一班
(藤岡)

私達第二分団第一部第一班は、団員八人で欠員なしで活動しています。

日頃から親睦を図り、団結力を深めております。町内会からの理解もあり、新人さんも快く入団してくれ
ます。その反面、経験不足が今後の課題です。
団員個々の能力を高め、地域貢献に努めていきたい
と思います。



第二分団第三部第一班の藤岡班は現在団員七名で構成されています。

班長を中心にとても団結力のあるメンバーが揃っています。
平成二十五年にポンプ小屋が新築されて、また新たな気持ちで地域に貢献していきたい
と思います。



幹部研修旅行

十月三十一日に、富樫方面隊長以下十五名で、副分団長以上研修会として、宮城県石巻市へ震災復興の視察を実施しました。

現地ボランティアガイドの同行で、市内周辺を徒歩での視察。ガイドさんより、ご本人や近隣住民の震災体験を、専用アプリを交えて説明いただきながら、市内中心部の状況を確認。津波に強い新たな街づくりが進んでいました。



平成二七年度

藤島方面隊の動き

四月 四日	辞令交付式
四月 五日	鶴岡市消防団入団式
四月 一九日	初任消防団員研修会
四月 二十六日	藤島方面隊春季消防訓練
五月 二十三日	鶴岡市消防団春季消防演習
六月	ポンプ性能検査 (各分団単位で実施)
六月 二十一日	鶴岡市水防訓練
六月 二十七日	操法審査員講習会
七月 五日	藤島方面隊消防操法大会
七月 二十八日	操法強化訓練
八月 二日	山形県消防操法庄内支部大会
十月 十八日	鶴岡市総合防災訓練 (会場・藤島地区)
十一月 七日	ポンプ引き渡し式
十一月	消防力一斉点検
十二月 五日	部長以上研修会 (普通救命講習)
一月 十日	鶴岡市消防出初式

編集後記

鶴岡市が合併・市制施行十周年を迎え節目の年にあたる本年度も、皆様のご理解・ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

来年度も決意新たに地域防災に貢献できるよう、団員一丸となって取り組んでいきますので今後とも宜しくお願い致します。

編集委員

■ 広報委員長 ■
成澤 司

■ 広報委員 ■
阿部 雅弘 山口 翔
佐藤 司 池田 正人
石橋 正幸 叶野 哲
齋藤 耕平 高橋 淳一
小鷹 武仁 田村 正芳
海藤 広幸 成澤 正人
丸山 隆 井上 和徳
阿部 美代 伊藤 輝子